

8. 木の器

息子夫婦の家に引っ越してきたおじいさん。おじいさんは力が弱くて目が悪いので、よく料理をこぼしてしまいます。息子夫婦は、そんなおじいさんの失敗が許せません。彼らはおじいさんにひどいことをしますが、それを見ていた孫は・・・。

愛する妻を亡くしたおじいさんがいました。おばあさんが亡くなって、おじいさんは息子のジェームスとその妻のイザベラの家に移すことになりました。息子夫婦の家には、もうすぐ小学生になる孫のトニーも住んでいました。

息子夫婦は、おじいさんのことをあまり良く思いませんでした。なぜなら、おじいさんは力が弱くて目が悪いので、食事のときによく料理をこぼしてしまうからです。おじいさんが料理をこぼすと、彼らはいつも大きなため息をつきました。おじいさんはそれを聞くたびに、悲しい気持ちになりました。

ある日のことです。おじいさんは、牛乳の入ったグラスを倒して、洗ったばかりのテーブルクロスを汚してしまいました。

「もう我慢できない!どうして毎日毎日そんなに料理をこぼすの! テーブルクロスがいくつあっても足りないじゃない!」

イザベラが大きい声で言いました。そして次の日から、おじいさんは家族と別の小さなテーブルで、一人でご飯を食べさせられました。しかも、おじいさんのテーブルには、テーブルクロスの代わりに新聞紙が敷かれていました。

その数日後。

「ガシャンッ!」

お皿が割れる、嫌な音がしました。おじいさんが、スープのお皿を床に落としてしまったのです。イザベラは怒って、また大きい声で言いました。

「明日からは、割れない食器に変えますから!」

次の日から、おじいさんは木の食器を使うことになりました。家族が楽しそうに話しながら食事をする部屋の隅で、おじいさんは一人で寂しく、ざらざらした木の食器で食事をしました。孫のトニーは、そんなおじいさんの様子をじっと見ていました。

それからしばらくたったある日、夕食前にトニーが熱心に木で何かを作っていました。

「トニー、何をしてるんだ?」とジェームスが尋ねました。

「お父さんとお母さんのために、食器を作ってるんだよ」とトニーが答えました。

「お父さんとお母さんの食器?」

「そうだよ。だって、お父さんとお母さんが年を取って料理をこぼしたら、使わなきゃならないから。あ、それに新聞紙も必要だね」

トニーの言葉に、ジェームスとイザベラは何も言えませんでした。

二人は、自分たちがどんなにひどいことをしていたか、ようやく分かりました。その日から、おじいさんはまた家族と一緒に食事をするようになりました。そして、おじいさんが料理をこぼしても、誰も何も言わなくなりました。

単語リスト：

息子夫婦（むすこふうふ） Vợ chồng con trai

亡くす（なくす） Mất đi

ため息をつく（ためいきをつく） Thở dài

テーブルクロス Khăn trải bàn

我慢（がまん） Chịu đựng, nhẫn nại

新聞紙（しんぶんし） Giấy báo

食器（しょっき） Bộ đồ ăn

様子（ようす） Tình trạng

こぼす Làm tràn, làm đổ

ようやく Cuối cùng